



世界に希望を生み出そう

2023~2024

THE ROTARY CLUB OF PORT NAGOYA

Weekly Report

名古屋みなと

承認 1966年 5月12日 例会日 金曜日 12:30
 例会場 名古屋マリオットアソシアホテル
 事務局 TEL 052-221-7020 FAX 052-221-7023
 E-Mail office@portnagoya-rc.com
 URL http://www.portnagoya-rc.com
 会長 柳澤 講次 幹事 藤掛 誠一郎
 広報・雑誌・会報委員長 野崎 修

CREATE HOPE in the WORLD 世界に希望を生み出そう R.I. 会長 ゴードン・R・マッキナリー



第 2697 回例会 No.27
 2024年(令和6年)3月8日(金) 晴
 「セイリング」
100万ドル例会 (カレーライス)

出席報告

会員 61名中 55名 出席率 90.16%
 Oスピーカー 名古屋中央ローターアクトクラブ
 会長 大坪 和樹君

会長挨拶

会長 柳澤 講次君



皆さんこんにちは、4月の新年度がせまってきた、お仕事にもなにか気ぜわしさが感じられます。
 さて、奉仕の第5部門である青少年奉仕は、若者の指導力養成活動、社会奉仕プロジェクト、国際奉

仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化への理解、交換プロジェクト等を通じて、若者によって好ましい変化をもたらせること等を期待してつくられました。

今日はロータリーの青少年奉仕活動の一端を担う中央アクトクラブの大坪君を、お招きし、若者の減少、若者価値観の多様性により、あるひとつの価値観だけでまとめることが難しい時代の、アクトの楽しさつらさなどのお話を聞きたいと思います。

今後ロータリアンの応援だけでは何ともならない部分も発生してくるとおもいます。私の私見ではありますが、ロータリーのアクトから社会のアクトにかかわっていくことも一つの選択肢ではないかと思っております。ぜひ皆に期待されるアクトになっていただききたいと思っています。卓話楽しみです。がんばってください。

認証伝達

ポリオプラス・ソサエティ

棚橋 顯君



表彰

5カ年皆出席表彰 松本 久君



ニコBOX

(大坪君アクトがんばってください) 柳澤会長
 (中井君、先日はお仕事の紹介ありがとうございました。大坪和樹くん、本日卓話よろしくお願ひします)

藤掛幹事

(在籍40年の表彰を受けました) 山田(胖)君
 (杉江君、昨日はお世話になりました) 酒井君
 (昨日は美味しかったです。ありがとうございました)

山田(章)君

(先週卓話を聞いて頂きありがとうございました。今後とも宜しくお願いします)

大野君

本日合計	27,000円
累計	1,386,620円

幹事報告

藤掛 誠一郎君

1. 創立 58 周年記念例会および Partner's Night のご案内です。4 月 12 日(金)18:00 から名古屋マリオットアソシアホテルで開催します。今回は西川悟平さん(ピアニスト)を招き、演奏とトークをしていただきます。ぜひ配偶者の皆さんと共にご参加いただきますようよろしくお願いいたします。

2. 地区からの案内です。3 月 水と衛生月間 リソースが来ています。ホワイトボードに掲載してあります。ご確認のほどよろしくお願いいたします。

3. 地区などの報告です。3 月 2 日会長エレクト研修セミナーに棚橋会長エレクト、3 月 7 日第 7 回研修実行委員会に寺本君に出席していただきました。出席していただいた皆さま、ありがとうございました。

4. 先週行われました理事会の報告です。

審議事項:

①会歴 20 年以上の会員でクラブ幹事・藤掛に例会出席免除を申し出ていただいた橋本修三君が承認されました。

②クラブ戦略委員会の改定議案について、クラブの中長期の課題を整理・改善していくために、現構成員メンバー(会長・幹事・前会長・前幹事・会長エレクト・副幹事)では集中して取り組めないのが、会長経験者で委員長を決め、2 年任期で専門的に話し合える委員会にしたいと前回提案があり承認されました。

③能登半島地震について、引き続き毎例会で義捐金を集めて不足分はニコボックスから出し、合計 100 万円とし、今年 5 月に金沢みなとロータリークラブに渡します。東京・金沢・名古屋みなとロータリークラブとそれぞれ 100 万円ずつ、併せて 300 万円を石川県に寄付するというのが承認されました。7 月以降の来期も引き続き支援をしていくことになりました。

④ハワイマウイ火災について、義捐金の金額に大小はなく、あくまで気持ちということで現地ロータリークラブに渡すこと、マウイ島のロータリークラブの例会に野村齊史君が出席し、バナー交換を行うこと、復興していく段階で、名古屋みなとロータリークラブ有志でマウイ島へ旅行に行くこと、が承認されました。

報告事項:

⑤ランドセルプロジェクトについてですが、理事会時点で 9 個集まり、本日 10 個の申し出があり 19 個になりました。引き続き募集中なので、皆さまの関係する方に声かけを引き続きお願いいたします。

⑥名古屋掖済会病院 映画上映についてですが、映画鑑賞会は日程調整中です。また、この会場で名古屋掖済会病院に支援金目録をお渡しする予定です。

その他は、本日の Weekly をご参照ください。

5. 本日の例会食事はカレーです。「100 万ドル食事の日」ということで今年度 5 回目であり、これが今年度最後になります。通常食事代からカレー代の差額を

ロータリー財団に寄付しています。「100 万ドル食事の日」は繰り返しの話をして申し訳ございませんが、元々は 1960-61 年にロータリアンが 50 万人になったのを記念して 1 人 2 ドルずつ食事代を節約して 100 万ドルを寄付しようというものです。

以上です。

卓話

「名古屋中央ローターアクトの活動内容について」

名古屋中央ローターアクトクラブ

会長 大坪 和樹君



名古屋中央ローターアクトクラブ会長大坪和樹です。

日頃より格別のご高配を賜り誠にありがとうございます。新年度が始まって半年経過しましたので上期の活動報告をさせて頂きました。

会員数は 9 名で休会 1 名の 8 名で今期はスタートしております。但し、ここまできて実際に活動に参加しているのは私を含めて 3 名程度となっておりますので出席率は毎回 30-40%程度に留まっております。理由と致しましては様々ではございますが仕事で都合がつかないという回答が多く正直士気が低いというのが現状です。現状の課題と致しましては当クラブの出席率が悪いというのが一番の課題点です。理由は様々あるかと思いますが活動内容自体が魅力的に感じないのかメンバーの入れ替わりが多い中で交流が少ない事もあるのか分からないのが正直なところです。

私が今期活動している中で目標という訳ではないですが他クラブの例会に参加して知名度を上げるといった事をしております。名古屋エリアは今期会計の安間が主に名古屋名城 RAC の例会に参加しております。私は三河エリアの岡崎 RAC、豊橋 RAC、に出席してメンバー間の交流を図っております。

来期の活動は今期以上に厳しくなり参加率が悪く活動内容に制限が出てくる可能性がとても高いです。そこで皆様に今一度お願いさせて頂きたいのは企業派遣という形でも結構ですのでメンバーを積極的に募って頂けますと私個人としても大変幸いです。ぶしつけなお願いで申し訳ございませんが何卒宜しくお願い申し上げます。入会して頂いた方には責任を持ってアクトの良さを知って頂ける様に取り組んでまいります。楽しいと思って頂けない限り定着は難しいと考えます。その点に関しましてはどのクラブも同じ課題で日々取り組んでおりますので他クラブの意見も取り入れながらより一層いいクラブにできればと思います。

2024-2025 年度の会長についてですが安間が会長に就く予定で話しを進めております。下期も引き続き変わらぬご愛顧宜しくお願い申し上げます。



この度メイリンからローターアクトクラブに1人入会する事になりました。昔は、6~7人メイリンからアクトの方に出しておりました。アクトクラブは14~15人で活動していましたので、それなりに活気もあり新しいアイデアも浮かんで若い者たちが社会に立派に飛び立っていました。これがあってはじめて会社の中でも中核の一人となります。アクトは自分たちで学ぶ場所です。大事なことは、メンバーをそろえることです。人材が増えることによってアイデアが出てきます。また、卒業生を交えて例会を作っていく、卒業生のアイデアをもらって新しい例会を作っていく。

ところが今3クラブあってもアクトで実際に活動しているのが3人~4人と聞くと今までやってきたことが惨めな感じを受けます。みなとロータリークラブは出席者が多くオーバーフローしていますが、アクトも会員を増やすことで共に社会で健全に育っていくことが出来るのではないかと思います。

ご清聴ありがとうございました。

次年度クラブアッセンブリー議事録

とき 3月8日(金) 13:30
ところ 名古屋マリオットアソシアホテル 17階「楠」
出席者 棚橋、室原、田島、山内、梅田、長瀬、柳澤、松本、渡邊、水谷、猪子、橋本(美)、芹澤、加藤(嗣)、寺本、中井、沼野 17名(敬称略)

- ① 棚橋次年度会長挨拶
- ② 次期役員、理事、委員長紹介
- ③ 次年度会長方針発表
次年度事業実施予定(案)、実施予算(案)、委員会構成(案)説明

1. 世話クラブへ届けた義援金

ネパール出身の米山学友、辛ミルハリパラドさん(2014-15/岡街道RC)が2月27日に世話クラブの例会に出席しました。現在は千葉大学法政経学部で講師としてアジアの政治や市民社会について教えながら、同大学のグローバル関係総合研究センターで特任研究員として勤務中。将来は「日本とアジア諸国の懸け橋になれるような研究活動を進めていきたい」と語るハリさん。今回例会に出席した目的は、義援金を届けるためでした。というのも、母国ネパールで2015年4月に起きた地震により大きな被害が出た際、岡街道RCが義援金として160,000円の寄付を行い、当時米山奨学生だったハリさんを通じてネパールへ送金していました。この義援金は現



ハリさん(前列右から4人目)の奨学生時代、例会にて

地で仮設住宅の建設などに役立てられ、実際に仮設住宅に住んでいた人々をはじめも喜び、支援してくれた岡街道RCの方々に感謝していたそうです。その時から約9年後、今回の能登地震の発生を受け、当時支援を受けたネパールの方々から「何か力になりたい」との連絡がハリさんに入りました。そして、ネパールから義援金が届き、ハリさん自身の寄付金を加えた170,000円を例会でクラブ会長へ手渡ししました。例会場は温かい拍手に包まれ、「受け取った義援金は被災地へ届ける」と、会長から力強い言葉を貰ったとのことでした。

2. マレーシア米山学友会 総会開催

3月1日、マレーシア米山学友会の総会がハイブリッド形式で開催され、会場に24人、オンラインで11人、計35人が参加しました。また、海外米山学友会からは、スリランカ米山学友会会長のダシルワブドゥッさん(2007-09/室蘭北RC)、ネパール米山学友会理事のギリラムさん(1998-2000/室蘭RC)がオンラインで参加し、企画を通して和気あいあいとした雰囲気での総会となりました。会長の黄蓮菜さん(1998-2000/室蘭東RC)



マレーシア米山学友会の総会開催の様子

は挨拶で「学友会の活動テーマは『教育』である」として、マレーシアと日本の高校生との交流プログラムを企画・運営していることや、小児医療機関への寄付など、重点的に力を入れている活動を紹介。また、マレーシアにあるロータリークラブを訪問し、米山記念奨学金の支援を受けたマレーシアの学生が累計で1,000人を超えることをアピールし、今後学友会との協働を打診するなど、現地のロータリークラブとの連携を模索しているとのことでした。

3. 寄付金速報 — 例年並みの推移 —



2月までの寄付金は前年同期と比べて1.8%増(普通寄付金:1.1%減、特別寄付金:3.2%増)、約2,040万円の増加となりました。

た。今月の寄付金は、前年5年間と同様の平均額で推移しています。皆さまからの愛おむらぬ厚いご支援に深く感謝いたします。来月以降は新規米山奨学生に関する行事も増加してまいりますので、引き続きご協力を賜りますようお願いいたします。

4. 「人としての成長を実感」奨学期間を振り返る

卒業シーズンとなる3月、多くの米山奨学生が奨学期間を終了し、新たな一歩を踏み出すこととなります。今回は、ベトナム出身のダコングイ・ハインさん(2022-24/横浜泉RC)に、米山奨学生として過ごした2年間を振り返っていただきました。



ハインさんとカウンセラーの橋本希弘氏(右)

「ハインさんより」
米山奨学生に合格した時は、とにかく大喜びしました。待ちに待った合格通知を受け取った瞬間は、今でも覚えています。それまでの努力や挑戦が報われたことを実感すると同時に、その恩返しをしっかり果たさなければならぬ、という責任も感じていました。初めてクラブの方々とお会った時は、ただ私を歓迎するだけでなく、将来のためにサポートしたい、という姿勢を強く感じ、心を打たれました。例会のたびにいただいた温かい言葉や応援のメッセージは、異国の地で過ごす私にとって、大きな励みになりました。

導を受け、自分が人として成長できている、という実感を得ることができました。

世話クラブでの2年間を通じて学んだ人間性、社会貢献に対する価値観や、真のリーダーシップは他者のために尽くすことにある、という考え方は、まだ学生の私にとって、学外での貴重な学びとなりました。多くのアドバイスやご指

4月から新たに米山奨学生となる方々にぜひ実践してほしいことは、クラブ会員の皆さまのお名前とお仕事をいち早く覚えることです。そうすれば、いろんなテーマで会話が弾みます。実際に私も名簿をいただき、一生懸命覚えました。母国について興味を持ってくださるので、母国に関する知識を深めておくことも大切でした。

ここで学びを生かし、今後は日本で、子どもたちの教育支援など、社会の課題解決に貢献することが私の目標です。ぜひ応援してください。お世話になった皆さま、本当にありがとうございました。

よねやま親善大使をお招きください
現在、第5代よねやま親善大使として選ばれた、個性豊かな米山学友3人が活動中です。活躍する米山学友の代表として、当事業のあらましや自身の活動、ロータリーと交流し、学んだ経験が人生においてどのように生かされているか等をお話しします。地区大会や米山セミナー、奨学生のオリエンテーションや歓迎会等でのスピーチに、ぜひお招きください。
詳細はこちら
QRコード

月	日	今後の例会予定
3	15	休会
	22	卓話 元 JAL 機長（神奈川工科大学教授） 丸山 佳男氏 17F「コスモス」
	29	卓話 株式会社スタジオボディエム代表 健康運動指導士 南 幸恵子氏 17F「コスモス」
4	5	港友例会 新入会員自己紹介 嶋田 憲三君 17F「コスモス」
	12	創立 58 周年記念例会 (Partner's Night)
	19	例会変更 RFF 5/10-11 (5/10 会場で例会)
	26	休会